

2022年（令和4年）度

第23回 ペット法学会・学術集会シンポジウム

テーマ：「令和元年動物愛護管理法改正

―マイクロチップ装着義務化の課題」

日時：2022年11月5日（土）

午後1時30分から午後5時頃まで（午後0時50分頃開場予定）

会場：明治大学 リバティタワー 13階 1135教室

〒101-8301 東京都千代田区神田駿河台1-1（別紙地図参照）

〔プログラム〕

正午より役員会（理事等役員のみ）リバティタワー 13階 1131教室

午後1時05分よりペット法学会総会（会員のみ）同13階 1135教室

○開会の辞（午後1時30分）

ペット法学会 理事長

新 美 育 文

○司会挨拶

弁 護 士

杉 村 亜 紀 子

○午後1時35分より

□基調講演（50分）「改正動物愛護管理法のマイクロチップ登録制度 ～導入の経緯と制度概要～」 環境省動物愛護管理室室長 野 村 環

□報告1 （40分）「ドイツ・オーストリア・スイスにおけるマイクロチップ装着の義務化の状況」 明治大学名誉教授 椿 久 美 子

□報告2 （40分）「マイクロチップ装着義務化の運営上の課題」

公益社団法人日本獣医師会 事務局次長

（事業・動物福祉愛護担当） 松 岡 猛

○報告者らによるパネルディスカッション及び質疑応答（午後3時45分頃から）

○閉会の辞（午後4時50分頃終了予定）

○懇親会は行いません

※会員外参加者は、参加費1,000円を頂きます。

新型コロナウイルスの感染状況により、予定を変更することがあります。

お問合せ先 ペット法学会事務局事務局長 渋谷 寛

（渋谷総合法律事務所内 電 話 03-3354-2291 F A X 03-3226-1870

E-mail : shibuya@s-lawoffice.jp）